

農業集落排水処理施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正

佐屋区域・立田区域の使用料等の統一と、佐織区域(東八幡町)の使用料の改定のため、改正するものです。

質疑

それぞれの区域の使用料を改正する必要性は。

答弁

下水の種類、住む区域によって下水道の使用料が異なるという住民負担の格差を是正するために、それぞれの区域の使用料を統一する。

合併協議会において公共下水道の供用開始をめぐりに料金の統一を図るといった指針もある。



**平成23年度
補正予算**

一般会計補正予算

補正額 5千620万5千円
総額 226億9千181万6千円
主な内容

住民記録システム改修委託料、後期高齢者医療広域連合の療養給付費負担金の確定に伴うものや、消防団員退職報奨金などです。

質疑

住民記録システムの改修委託料は、随意契約だが、必要時間数が妥当かどうか、どのように市の中で検討しているのか。

答弁

電算会社から出された作業内容、スケジュールの聞き取りを、情報管理課、市民課で行った。また、同じ電算会社で改修する予定の近くの市へ

も聞き取りをした。

質疑

忠魂碑撤去の工事の内容の説明を。

答弁

市有地を適正に維持管理する観点から、宗教的な色合いを除いて工事を計上した。忠魂碑の倒伏、保管所への運搬経費を200万円計上した。

**後期高齢者医療特別会計
補正予算**

補正額 390万円
総額 6億3千41万円

**介護保険特別会計
補正予算(保険事業勘定)**

補正額 589万7千円
総額 37億3千717万9千円

**平成22年度
一般会計歳入歳出決算**

質疑

毎年13億円から14億円の繰越金が出ているが、甘い予算立てになっているのでは。内部のルールがあるのか。

答弁

国庫補助、県費補助の事業に、歳入として補助金が入るのは5月ごろが多い。会計年度3月31日から5月出納閉鎖までの期間の資金のやりくりに留保金を当てにしている。ただ、少し多過ぎるのではないかと監査委員の指摘もあり、見直していきたい。

質疑

AED(自動体外式除細動器)は、平成22年度は市内9カ所に設置された。現在の設置箇所数は。今後の普及計画は。集会所、公民館などに設置し

ないのか。また、消防年鑑へ記載を。

答弁

平成18年度から48カ所、今年度は斎苑に設置する。今後の設置計画は立てていないが、要望により、部局の判断で設置する。年報への掲載は検討する。

質疑

精神障害者の医療費の無料制度ができ、障害者の生活改善に大きな役割を果たしている。しかし、治療せずに家に引きこもる方の家族がだんだん高齢化し、将来を大変悩んでいる。市ができる具体的な援助のあり方は。

答弁

障害者生活支援センターで指導を行い、就業を進めているが、そこに相談をもらえれば、何とか接触し、心を開いてもらえるよう方策をとることまでできるのではないかと